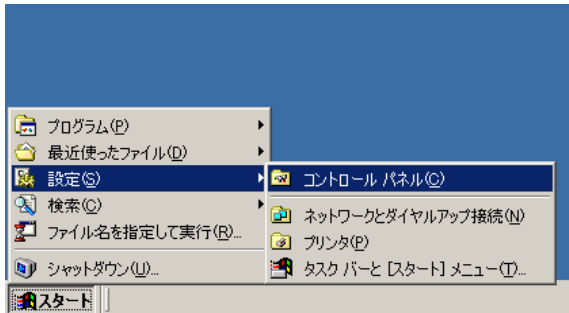
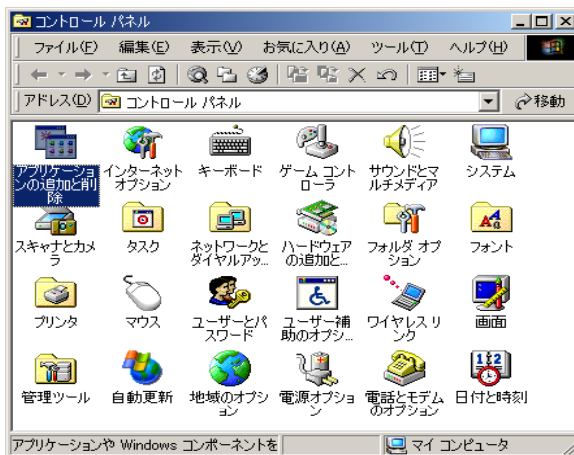


1 . Java2 Runtime Edition1.4.2_08 のアンインストールの確認

ここでは、特車オンライン申請システムが使用している Java の実行環境である Java2 Runtime Edition1.4.2_08 のアンインストールの確認手順を説明します。



[スタート] メニューより、[設定] - [コントロールパネル] をクリックします。



「アプリケーションの追加と削除」をクリックします。

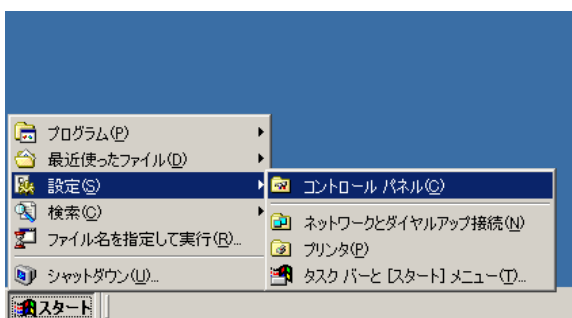


「アプリケーションの追加と削除」画面に「Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2_08」が存在しないことを確認します。

ここで、「Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2_08」が存在する場合は、以下の「(補足) Java2 Runtime Edition1.4.2_08 のアンインストール」を行ってください。

(補足) Java2 Runtime Edition1.4.2_08 のアンインストール

ここでは、特車オンライン申請システムが使用している Java の実行環境である Java2 Runtime Edition1.4.2_08 をアンインストールする手順を説明します。Java2 Runtime Edition のアンインストールは他のアプリケーションが Java2 Runtime Edition 1.4.2_08、Java Web Start を使用していないことを十分に確認して行ってください。他のアプリケーションがこれらの Java2 Runtime Edition を使用している場合は、アンインストール行くとそれらのアプリケーションが正常に動作しなくなる可能性がありますので、ご注意ください。



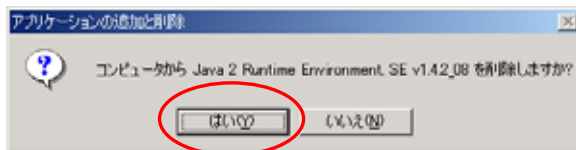
[スタート] メニューより、[設定] - [コントロールパネル] をクリックします。



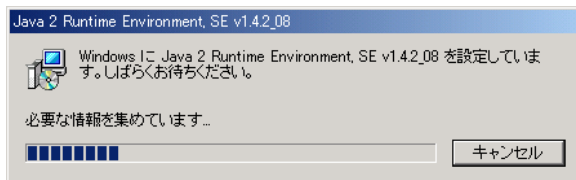
「アプリケーションの追加と削除」をクリックします。



「アプリケーションの追加と削除」画面から「Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2_08」を選択して、**削除 (R)** ボタンをクリックします。



「削除の確認」画面が表示されます。画面の注意事項を十分に確認して、**はい (Y)** ボタンをクリックします。



Java2 Runtime Edition1.4.2_08 のアンインストールが実行されます。

アンインストールの完了後、「Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2_08」画面が自動的に閉じられます。アンインストールは完了しました。

2. Java2 Runtime Edition1.4.2_15 のインストール

ここでは、特車オンライン申請システムが使用している Java の実行環境である Java2 Runtime Edition1.4.2_15 をインストールする手順を説明します。

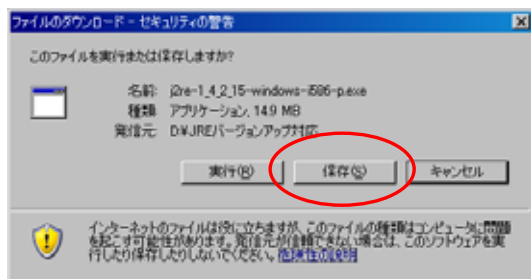


特殊車両通行許可申請におけるオンライン申請の紹介

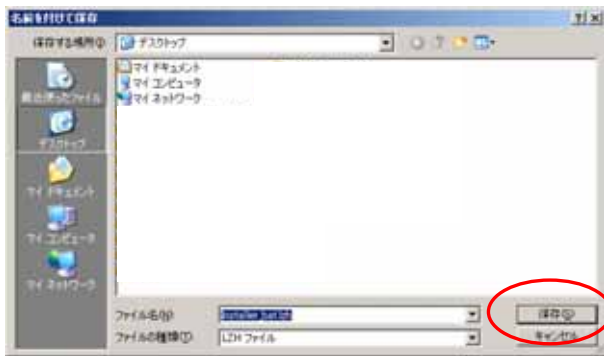
(<http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/index.html>)にアクセスし、「ダウンロード」をクリックします。



「Java2 Runtime Edition (JRE)」をクリックします。



表示されるダイアログにて「保存」ボタンをクリックします。



「保存する場所」をプルダウンメニューで指定し、「保存」ボタンをクリックします。

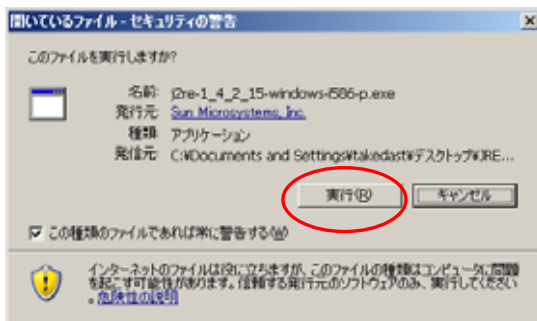
(ここではデスクトップを選択していますが、保存場所については任意に選択できます。)



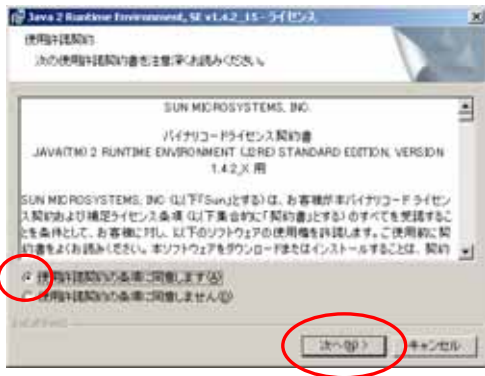
保存場所に JRE 1.4.2_15 プログラムのアイコン

(「j2re-1_4_2_15-windows-i586-p.exe」) が作成されますので、それをダブルクリックします。

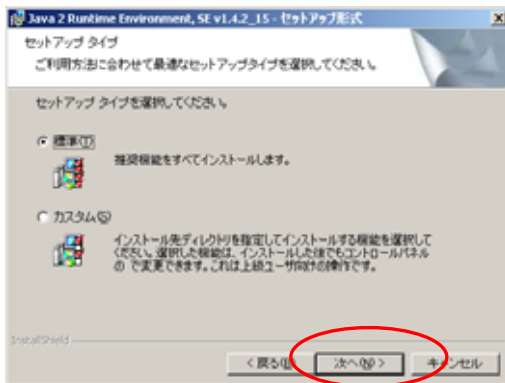
インストール準備画面に移ります。



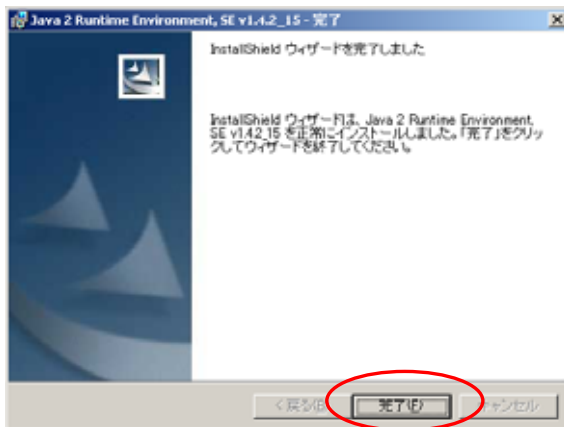
セキュリティの警告画面が表示されますので、「実行」ボタンをクリックします。



使用許諾契約の画面が表示されますので、「使用許諾契約の条項に同意します」に設定し、「次へ」を選択してください。



セットアップ画面が表示されますので、セットアップタイプを「標準」に設定し、「次へ」を選択してください。

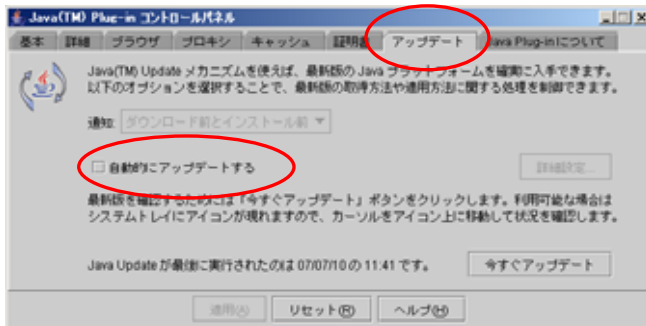


インストールを実行すると以下の画面が表示されますので、「完了」を選択してください。これでインストールは終了です。

[スタート]メニューより、[設定] - [コントロールパネル]を選択し、[Java Plug-in]を実行してください。



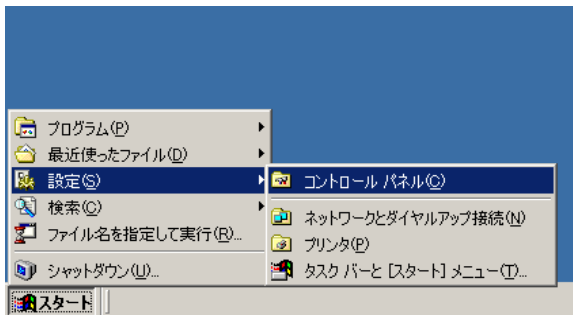
[アップデート]タグを選択し、「自動的にアップデートする」のチェックをはずし、「適用」を押し、「×」で閉じて下さい。



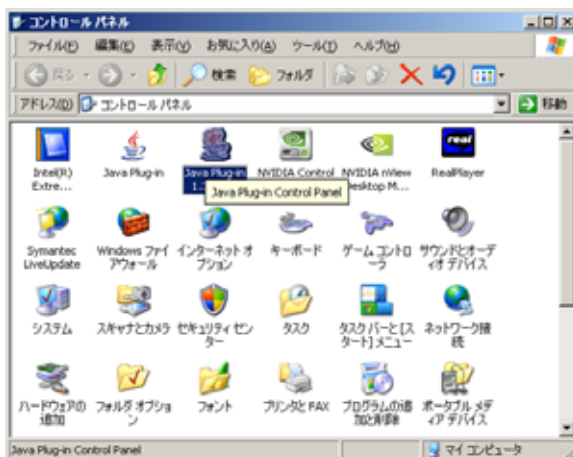
アップデートのタブの出ない場合は、Java 起動時に「更新する」「更新しますか」というメッセージが表示される場合があります。その場合は「更新しない」を選択してください。

3 . Java2 Runtime Edition 1.3.1_16 (もしくは Java2 Runtime Edition1.3.1_10) のプラグインオフの確認

ここでは、特車オンライン申請システムが使用している Java の実行環境である Java2 Runtime Edition1.3.1_16 (もしくは Java2 Runtime Edition1.3.1_10) のプラグインオフの確認手順を説明します。



[スタート] メニューより、[設定] - [コントロールパネル] をクリックします。



「Java Plug-in 1.3.1_16」をクリックします。



「Java(TM) Plug-in コントロールパネル」画面から「Java Plug-in の有効化」のチェックボックスのチェックが外れていることを確認します。

チェックボックスにチェックが入っている場合は、チェックボックスのチェックを外し、「適用」ボタンをクリックします。